

平成24年度(2012年度)第2回池田市図書館協議会会議録

日時：平成24年11月25日(日)午前10時～12時00分

場所：池田市立図書館2階会議室

出席者：(委員)石田会長、岡村副会長、牛嶋委員、尾上委員、彭委員、丸山委員、
山田委員、上垣委員、岡部委員、奥波羅委員、
(事務局)田淵教育部長、榊野図書館長、東本石橋プラザ館長、他職員3名

傍聴者：3名

議題 1. 役員選任
2. 諮問案件について

配布資料 ・ 公立図書館の任務と目標
・ 指定管理者制度(地方自治法改正)の概要
・ 図書館・博物館への指定管理者制度導入に関する調査研究報告書
(文部科学省 平成21年度)
・ 図書館における指定管理者制度の導入の検討結果について
2012年調査(報告) (日本図書館協会図書館政策企画委員会)
・ 公立図書館の指定管理者制度について-日本図書館協会の見解・意見・要望-
・ 「指定管理者制度を検討する視点-よりよい図書館経営のために」
(試行版)の活用について (JLA図書館政策企画委員会)
・ 大阪府内市立図書館の指定管理者制度導入状況
・ 大阪府下指定管理者導入市一覧
・ 摂津市民図書館視察報告
・ 伊丹市立図書館視察報告
・ 大阪府下公共図書館状況(平成23年度)

<榊野館長挨拶>

<委員任命式>

<田淵部長挨拶>

<委員紹介>

<役員選任>

<会長挨拶>

<副会長挨拶>

<傍聴者入室>

会長 本日の議題は諮問案件が一件ございます。館長より諮問書についてご説明をお願いします。

館長 諮問をさせていただきます。平成24年11月25日池田市立図書館協議会会長石田晶大様、池田市立図書館長榊野佳孝、次の事項について図書館法第14条第2項に基づき、図書館における指定管理者制度導入について諮問します。諮問するに至った経緯ですが、平成15年6月の地方自治法の一部改正を受け、全国の自治体において、指定管理者制度の導入が進んでいます。池田市においても池田市行財政改革推進プランが策定され、民間で行えることは民間で行うという考えのもと、徹底したアウトソーシングに取り組むと記述されています。必至プログラムのひとつとして平成23年度から26年度にかけて図書館など施設への指定管理者制度拡大を検討することが挙げられています。現在池田市公共施設の多くにおいてその導入が進み、教育委員会の所管する社会教育施設のうち、図書館、石橋プラザ、資料館、公民館を除く全ての施設において、指定管理者制度が導入されています。しかしながら図書館は設置目的から高い公共性が求められてきたところです。指定管理者制度の導入にあたっては、他の公共施設よりも一層多角的に方向性を見極めていく必要があります。そこで図書館の特性なども考慮しつつ、指定管理者制度導入についての基本的な考えを整理するため、これを池田市立図書館協議会に諮問いたします。

会長 事務局より、配布資料等の説明をお願いします。

<事務局説明>

会長 諮問いただきました、指定管理制度の導入に関して、市民のニーズに適しているか、質を高めるものか、多くの資料から判断し、慎重に審議する必要があります。他市の状況、池田市の実態、実際に導入を実施したアンケート調査など、生の声が必要だと思います。現時点の資料からみなさんの意見を聞きたいと思います。

委員 諮問書の中で、導入そのものを審議するか、導入が決まった上での審議をするのかが分からないので、どちらを審議すれば良いかを教えてもらいたいです。

館長 行財政改革推進プランに検討と組み込まれているので、導入するかどうかを審議し、答申をいただきたいと思います。

委員 指定管理者制度を導入するかしないかに関わらず、第14期図書館協議会の答申『翔べ丘の上の図書館～池田市立図書館への提言』の中から、図書館の目的や方向性、管理の基準を示していく必要があると思います。その話し合いの中で、PDCA方式でチェック項目を作るなどでより良いものを考案していけば良いと思います。その上で、指定管理者制度を検討する必要があると思います。

委員 第14期の答申の中に指定管理者制度に関する項目がありませんでした。なぜ今突然に指定管理者制度が出てくるのかが疑問です。指定管理者制度を検討するのであれば、是か非か一からスタートして、基本にたちかえって検討する必要があります。指定管理者制度を導入する場合、利用者に望ましい形で指標を作り、仕様書、評価項目、フォローアップ制度を詠いあげて引き継ぎを行わなければなりません。民間の業者が一定の利益を出しながら利用者の満足度を向上してコスト削減ができるのに、なぜ直営で出来ないのかをもう一度原点に立ち返って見直していく必要があるのではないのでしょうか。

委員 指定管理者制度が図書館運営に適合するか、時間をかけて第14期の答申の基準と照らしあわせなければなりません。指定管理者制度を取り入れた図書館、断念した図書館を視察するのも良いと思いますが、相当長い時間がかかるでしょう。精力的に取り組んでいきたいです。

委員 直営で出来ないことで、民間であれば出来るから民間に任せるとのことだと思いますが、図書館が何に困っているか、どのような部分が直営で出来ないのか、図書館の現状を知りたいです。

委員 指定管理者制度を導入して利益が上がるのか、利用者にどのくらいのメリットがあるかを考えて導入を検討したいです。直営では得られないメリットが指定管理で得られるのかを検討する必要があると思います。

委員 世界の図書館では民間委託は少ないです。図書館業務は専門性を必要とするので、プロの管理者が請け負わなければなりません。全国でどれくらいあるかが重要です。本館でいきなりやってしまうより、小さい図書コーナーを新しく作るのであれば、そこから試行してみたり、石橋プラザで3年試行してみるなどの方法が良いのではないかと思います。そこでお互いが刺激を受けてサービスの向上に繋がることもあります。全国的にみても成功例が少ないので、慎重に検討したいです。

委員 第14期の答申で考えられた図書館のあり方に指定管理者制度を導入するのであれば、

方向性が変わってくることもあります。一部委託でできるのか、直営でできるのか、指定管理制度だけでなく、たくさんの選択肢から細かく検討したいです。

会長 皆さんの意見をまとめますと、導入ありきではなく、導入自体を検討する必要があるようですね。また、今までの協議会の流れをどう踏まえるかも柱の一つになっています。かなりの時間が必要かと思われます。

館長 必要資料は他にありますか。

委員 豊中、箕面の指定管理者制度の動向を知りたいです。

館長 豊中市や箕面市は図書館協議会の答申で指定管理者制度を導入しない方向で決定しています。箕面市はアクションプランを打ち出し、人員は増やさず、2館増やす方向で、業務の合理化を図ることにより、人員削減を行いつつ直営で運営しています。

委員 箕面市の答申に至るまでの経過がわかる資料をいただきたいです。他の館において導入に失敗した事例や、導入した館の導入までの検討資料があれば参考にできると思います。

委員 14期の答申を全員に配布してください。また財政上の問題から指定管理者制度の導入が検討されているので、池田市の人件費、経費に関する現状のデータの提示を求めます。指定管理と委託は全く異なるものなので、両者について導入した場合の経費を試算し、その差が分かる資料もいただきたいです。

委員 指定管理は経費節減になるかもしれませんが、サービスが向上するかどうかは数字だけでは分からない部分があると思います。図書館側の問題を示してもらいたいです。

委員 利用者の満足度を向上してコスト削減すると言っても、何をすれば利用者が満足するのか、利用者満足度の指標は何かを把握する必要があります。アンケートで生の声を聞かなければいけないのではないのでしょうか。今の図書館のレベルがどのくらいで、どれくらいレベルを上げたいのか。箕面市立図書館のように直営のままコスト削減ができるのであれば、池田市でも直営のままどこまで出来るかを示してもらった上で、指定管理でどこまで良くなるか、直営では本当にできないかを、考えたいです。

会長 市民に満足度アンケートをとったことはありますか。指定管理を導入した摂津市や伊丹市のアンケート結果も参考にしたいです。

委員 指定管理者制度は大きなテーマですから、図書館学の研究論文も参考になると思います。

委員 福岡市の小郡市立図書館長である永利和則氏の記事「指定管理者から直営へ移行した図書館長の図書館運営私論」なども参考になりますね。

委員 図書館の利用者だけでなく、図書館に来ていない市民の声も聞きたいと思います。以前に調査しているのであれば、見せていただきたいです。

館長 皆さんに多くのご意見をいただきましたが、次回の協議会までに図書館の指定管理者制度導入に関する論文記事、池田市の財政状況、指定管理、あるいは委託した場合の試算、他市の状況、アンケート結果など、できるだけ資料を用意いたします。

会長 では、本日はこれにて閉会とします。
次回は2月10日(日)開催といたします。